

Information

鬼北町の公共交通の現状 問 企画振興課 総合企画係 内線2212

鬼北町地域公共交通網形成計画で定めた施策の一つとして、公共交通に関する情報を定期的に発信していきます。

代替バス収支(当月分の費用は暫定)

愛治線	4～6月	7月	屋敷線	4～6月	7月
乗車人数	763人	274人	乗車人数	40人	9人
(前年同月比)	(1人)	(50人)	(前年同月比)	(△49人)	(△19人)
運賃収入	105,600円	41,200円	運賃収入	11,900円	2,500円
(前年同月比)	(7,900円)	(9,300円)	(前年同月比)	(△14,100円)	(△5,000円)
費用合計	875,468円	262,897円	費用合計	132,030円	29,060円
(前年同月比)	(△303,345円)	(△130,041円)	(前年同月比)	(△927,371円)	(△324,074円)
収支	△769,868円	△221,697円	収支	△120,130円	△26,560円
(前年同月比)	(311,245円)	(139,341円)	(前年同月比)	(913,271円)	(319,074円)

タクシーチケット交付状況(日吉地区で試験的に導入しているもの) ※8月1日現在

補助券の種類	交付人数	使用枚数	使用回数
500円券 50枚綴り(1回に1枚まで利用可能) 日吉支所から3km以上5km未満	21人	87枚	87回
500円券100枚綴り(1回に2枚まで利用可能) 日吉支所から5km以上7km未満	9人	25枚	13回
500円券150枚綴り(1回に3枚まで利用可能) 日吉支所から7km以上	8人	75枚	27回
合計	38人	187枚	127回
費用	93,500円		

愛治線では、お待ちのお客様を見落とさないよう、バス停では必ず一時停止し、前後左右を確認することといたしました。今後とも、より良いサービスを追及していきたいと思っております。

Topics

宮城県白石市から支援金の贈呈

8月6日、鬼北町役場で宮城県白石市支援金贈呈式が行われました。

今年3月、和紙の原料であるトラフコウゾが白石市から鬼北泉貨紙保存会へ株分けされたことをきっかけに交流をもつ両市町。今回、白石市内の小中学生、白石市職員や白石和紙の技術継承に取り組む団体「蔵富人(くらふと)」が行った募金活動で集めた支援金が鬼北町に贈呈されました。

兵頭誠亀町長は「このご恩に報いるために、一刻でも早い復興を目指していきたい」と話していました。



▲菊地正昭白石市副市長(写真右)と兵頭誠亀鬼北町長(写真左)

Topics

1日でも早い鬼北町の復興を願い…

町では、平成30年7月豪雨発生後、ホームページ等を通じ、災害義援金のご協力をお願いしています。これまでに、個人の方々をはじめ各種団体等から多くの義援金をお寄せいただいています。これらの義援金は、今後開かれる義援金配分委員会(仮称)において審議された結果に基づき、被災の程度に応じて直接被災された方々にお届けいたします。

なお、義援金は引き続き10月31日まで受け付けを行っておりますので、皆さんからの温かいご支援をお願いいたします。



▲義援金をいただいたメカニカルカーボン工業㈱を訪問